

4月 新着図書

六人の嘘つきな大学生

著者名:浅倉秋成
出版者:KADOKAWA



「犯人」が死んだとき、すべての動機が明かされる。成長著しいIT企業「スピラリンクス」が初めて行う新卒採用。最終選考に残った六人の就活生に与えられた課題は、一カ月後までにチームを作り上げ、ディスカッションをするというものだった。全員で内定を得るため、波多野祥吾は五人の学生と交流を深めていくが、本番直前に課題の変更が通達される。究極の心理戦。

夜が明ける

著者名:西加奈子
出版者:新潮社



思春期から33歳になるまでの男同士の友情と成長、そして変わりゆく日々を生きる奇跡。まだ光は見えない。それでも僕たちは、夜明けを求めて歩き出す。現代日本に確実に存在する貧困、虐待、過重労働。「当事者でもない自分が、書いていいのか、作品にしているのか」という葛藤を抱えながら、社会の一員として、作家のエゴとして、全力で書き尽くした渾身の作品。

松村邦洋「鎌倉殿の13人」を語る

著者名:松村邦洋
出版者:プレジデント社



日本一面白い無勝手流大河ドラマ解説本。平家は滅びたのに、鎌倉幕府で始まる壮絶な殺し合い。マジメでおとなしかった“あの人”がなぜ生き残れたのか?とところで、13人って誰と誰と誰か、知ってます?

ミーツ・ザ・ワールド

著者名:金原ひとみ
出版者:集英社



焼肉疑人化漫画をこよなく愛する腐女子の由嘉里。人生二度目の合コン帰りに出会ったのは、「私はこの世界から消えなきゃいけない」と語る美しいキャバ嬢・ライだった。推しへの愛と三次元の恋。幸せを求める気持ちが向かう先は…。

お姫様は「幕末・明治」をどう生きたのか

著者名:河合敦
出版者:扶桑社



将軍家や大名家、公家などの子女たち、江戸時代最後のお姫様は、激動期をどう生きたのか。薩摩藩から十三代将軍に嫁いだ篤姫。十四代将軍の正室となった和宮。有栖川宮家から水戸藩に嫁ぎ慶喜を産んだ吉子女王。徳川二六〇年の存亡をどのように迎えたのか…。

ヒトの壁

著者名:養老孟司
出版者:新潮社



病気はコロナだけじゃない。そして、死は誰にでも平等にやってくる。新型コロナウィルス禍と五輪、死の淵をのぞいた自身の心筋梗塞、愛猫まるの死—ヒトという生物であると実感し、2年間の体験からあらためて問い直す。人生そのものが、不要不急ではないか。それでも生きる価値はどこにあるのか。84歳の知性が考え抜いた、究極の人間論!

アフターコロナのニュービジネス大全 新しい生活様式×世界15カ国の先進事例

著者名:原田曜平 小祝誉士夫
出版者:ディスカヴァー・トゥエンティワン



ニューノーマルを勝ち抜くヒントはここにある。世界中でリサーチした具体的な事例、全部乗せ!

ミス・サンシャイン

著者名:吉田修一
出版者:文藝春秋



僕が恋したのは美しい80代の女性でした。切ない恋に苦しんでいた大学院生の岡田一心は伝説の女優「鈴さん」との出会いで、本当の優しさに触れた。

ボタニカ

著者名:朝井まかて
出版者:祥伝社



日本植物学の父・牧野富太郎愛すべき天才の情熱と波乱の生涯。明治初期の土佐・佐川の山中に、草花に話しかける少年がいた。名は牧野富太郎。小学校中退ながらも独学で植物研究に没頭した富太郎は、「日本人の手で、日本の植物相を明らかにする」ことを志し、上京。

探花

著者名:今野敏
出版者:新潮社

横須賀基地近くで殺人事件が発生、米海軍犯罪捜査局が捜査に加わる異例事態に。一方、竜崎の同期でトップ入庁の警察官僚・八島が神奈川県警に赴任してくることになるが、彼には不穏な噂がつきまとっていた。さらに、息子の邦彦が留学先で逮捕されたという報が…。

4月 新着図書

母の待つ里

著者名：浅田次郎
出版者：新潮社



家庭も故郷もない還暦世代の3人の男女の元に舞い込んだ“理想のふるさと”への招待。奇妙だけれど魅力的な誘いに半信半疑で向かった先には、かけがえのない“母”との出会いが待っていた。彼らが見出す人生の道しるべとは？あなたを迎えてくれる場所が、ここにある。至高の名作誕生！

あきない世傳金と銀 12

著者名：高田郁
出版者：角川春樹事務所

浅草田原町に「五鈴屋江戸本店」を開いて十年。藍染め浴衣地でその名を江戸中に知られる五鈴屋ではあるが、再び呉服も扱えるようになりたい、というのが主従の願いであった。仲間の協力を得て道筋が見えてきたものの、決して容易くはない。因縁の相手、幕府、そして思いがけない現象。

渋沢栄一の論語と算盤

著者名：加地伸行
出版者：KADOKAWA

日本の「資本主義の父」と呼ばれる渋沢栄一は「個人の利益の追求だけではなく、みんなの得になる社会を作るにはどうすべきか」を実践した人物。『論語と算盤』には、渋沢が『論語』から学んだ考え方を、事業や人生に活かすにはどうすべきかがまとめられているんだ。『まんがで名作』シリーズは、私たちの学校生活や将来に活かせる考え方を、まんがでわかりやすく紹介しているよ。

かなしくなっちゃうあなたへ

著者名：ホリー・ブロックマン リア・ポーエン
出版者：誠信書房

子どもが悲しみについて知り、向き合っって対処していく方法を学べる絵本。悲しみは誰にでもある自然な気持ちであることを子どもたちに伝えながら、大好きなことを思い浮かべたり、絵を描いたりといった方法で乗り越えることを提案します。絵本の最後の解説文では、子どもに向けた声がけなど、子どもをサポートする周囲の大人が参考にできる実践的なアドバイスも紹介。

ブラックボックス

著者名：砂川文次
出版者：講談社



ずっと遠くに行きたかった。今も行きたいと思っている。自分の中の怒りの爆発を、なぜ止められないのだろう。自転車便のメッセンジャー、サクマは都内を今日もひた走る。第166回芥川賞受賞。

6ぴきのカエルとひえひえのよる

著者名：つるたあき
出版者：KADOKAWA

みんなでのんびりすごしていたらとうみんなするのをわすれてしまいました…！！はじめてのふゆってどんなかんじ…？

ぼくのひよこ

著者名：ほしのほしこ
出版者：みらいパブリッシング

夏祭りでお父さんにひよこを買ってもらったわたるくん。一緒におもちゃで遊んだり、秘密基地を作ったり、わたるくんはひよこのそばを離れません。

著者名：0
出版者：0